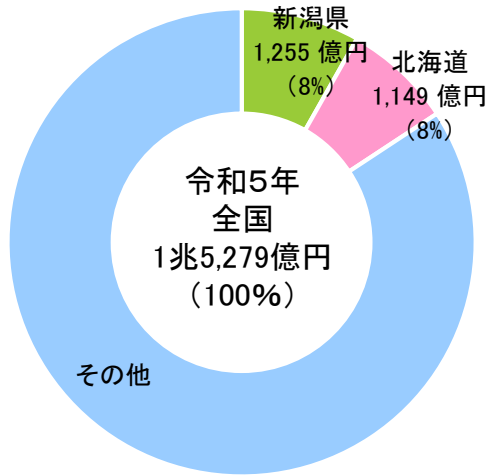


第1 農産物の生産概況

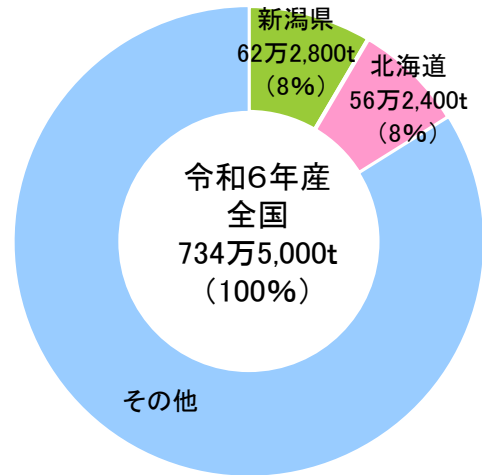
1 水稲(子実用)

- 北海道の米産出額は1,149億円で全国の8%（全国2位）。収穫量は56万2,400 tで全国の8%。北海道内では、旭川市（道内の7%）、深川市（5%）、岩見沢市（5%）の順で収穫量が多い。
- 北海道の水稲うるち米の品種別作付面積は、「ななつぼし」が最も多く5割弱。

(1) 産出額

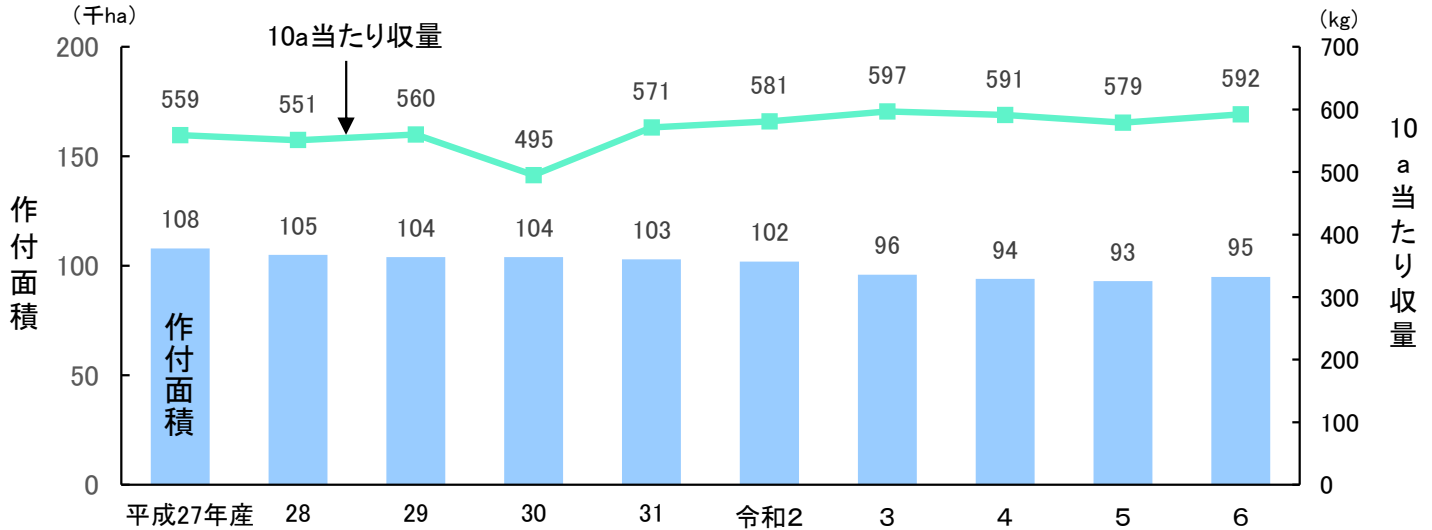


(2) 収穫量



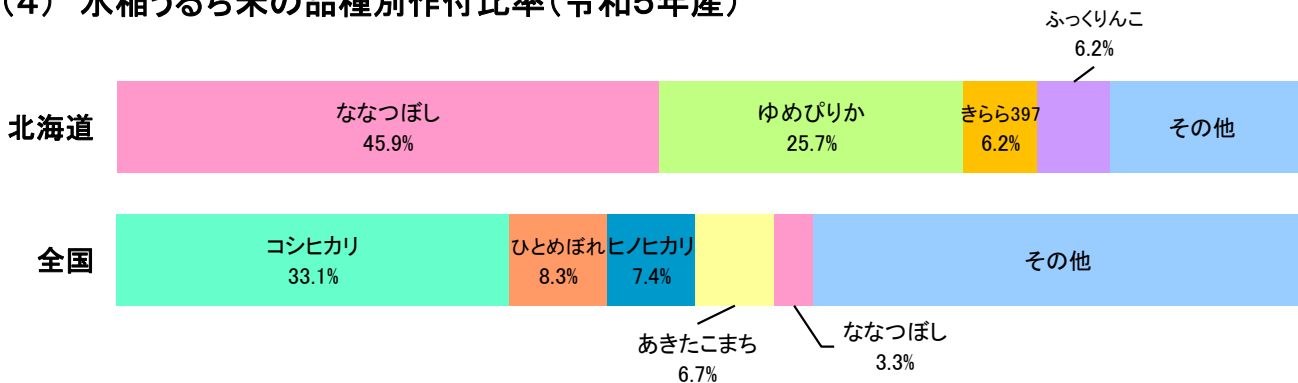
資料：農林水産省統計部「生産農業所得統計」、「作物統計」

(3) 北海道の作付面積と10a当たり収量の推移



資料：農林水産省統計部「耕地及び作付面積統計」、「作物統計」

(4) 水稲うるち米の品種別作付比率(令和5年産)

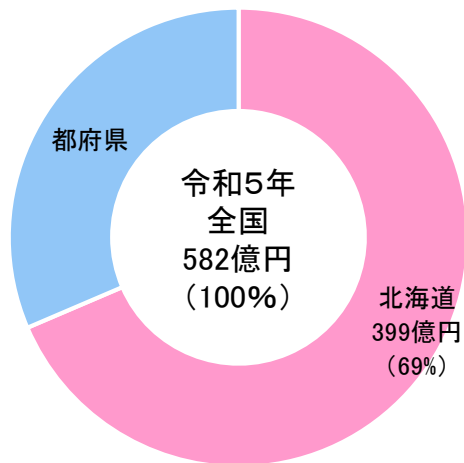


資料：北海道農政部「米に関する資料」
注：うるち米には、主食用以外の米を含む。

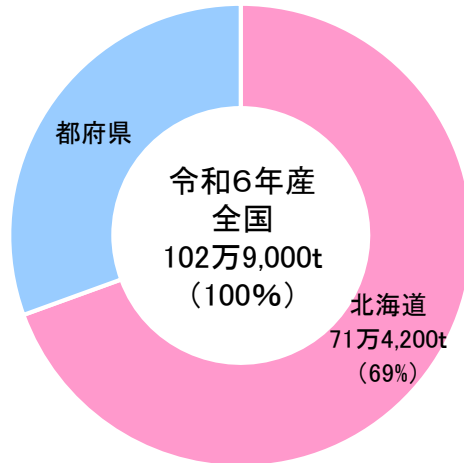
2 小麦(子実用)

- ・北海道の小麦産出額は399億円で全国の69%（全国1位）。収穫量は71万4,200tで全国の69%。北海道内では、音更町（道内の6%）、帯広市（6%）、芽室町（6%）の順で収穫量が多い。
- ・普通小麦の種類別収穫量は「秋まき小麦」が9割、銘柄別では「きたほなみ」が7割強。

(1) 産出額

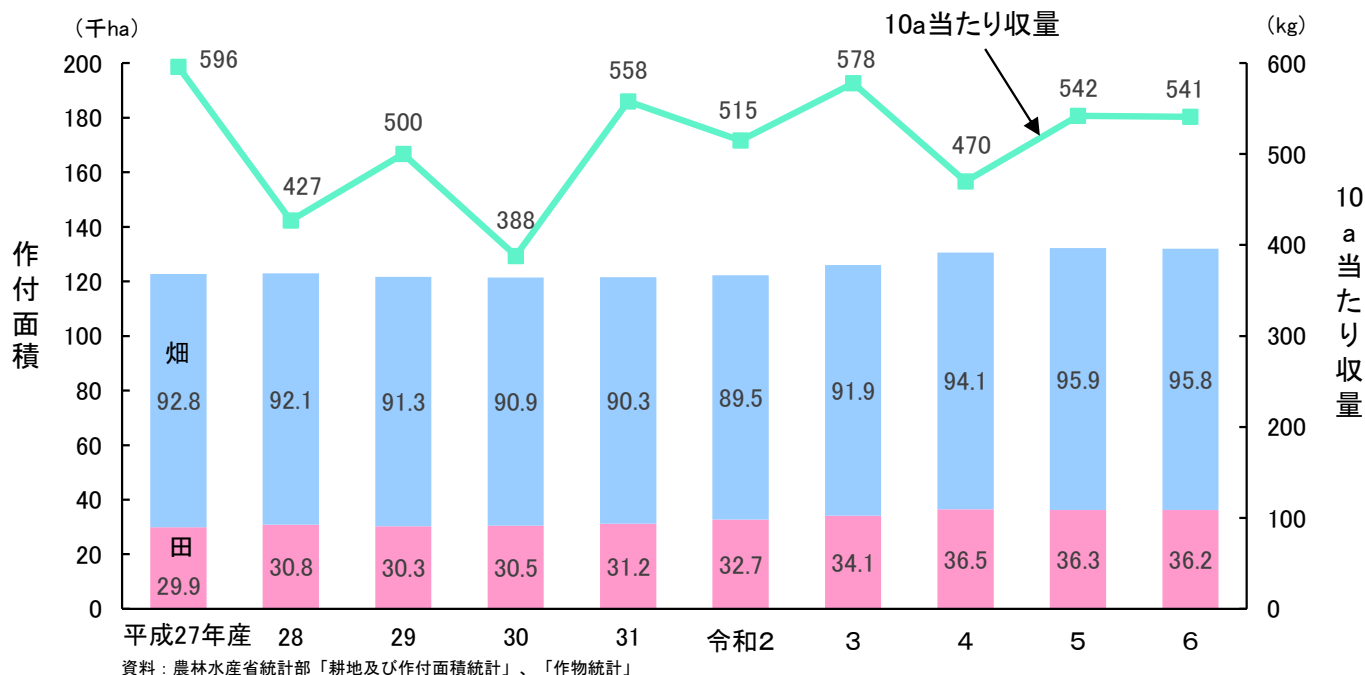


(2) 収穫量

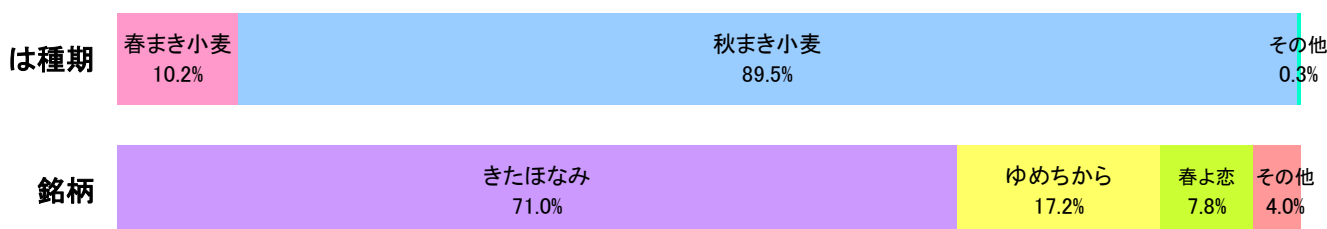


資料：農林水産省統計部「生産農業所得統計」、「作物統計」

(3) 北海道の作付面積と10a当たり収量の推移



(4) 北海道の普通小麦のは種期・銘柄別収穫実績(令和6年産)

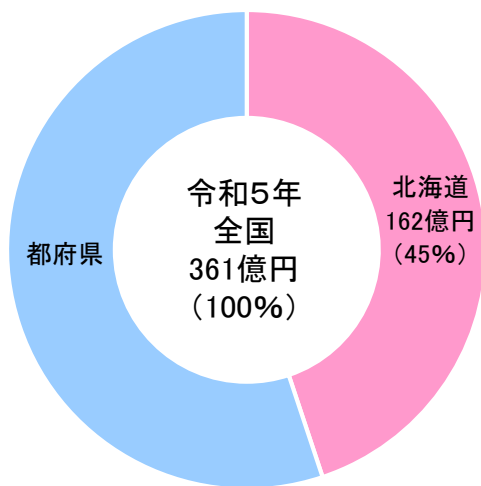


資料：農林水産省「北海道における令和6年度麦類検査実績(確定値)」を基に作成
 参考：春まき小麦は4月下旬・中旬には種を行い、8月上順・中旬に収穫する。秋まき小麦は9月中旬・下旬には種を行い、翌年の7月下旬・8月上旬に収穫する。

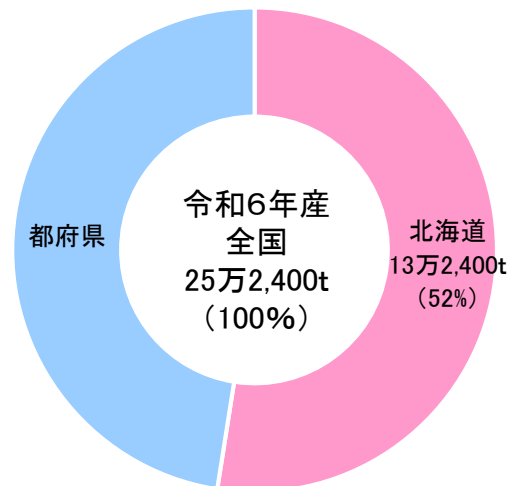
3 大豆(乾燥子実)

- ・北海道の大豆産出額は162億円で全国の45%（全国1位）。収穫量は13万2,400 tで全国の52%。北海道内では、音更町（道内の7%）、帯広市（5%）、岩見沢市（5%）の順で収穫量が多い。
- ・大豆の種類別収穫量は「大粒大豆」が約8割、銘柄別では「とよまさり」が約8割。

(1) 産出額

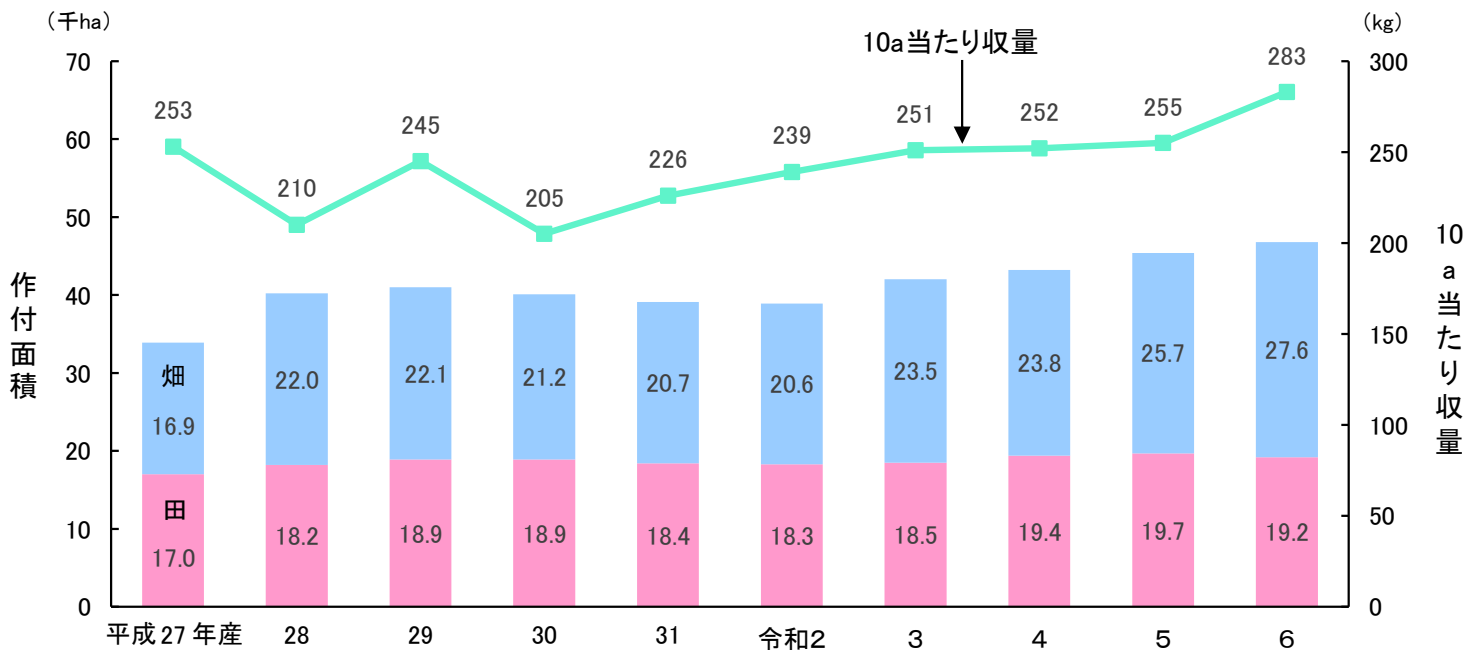


(2) 収穫量

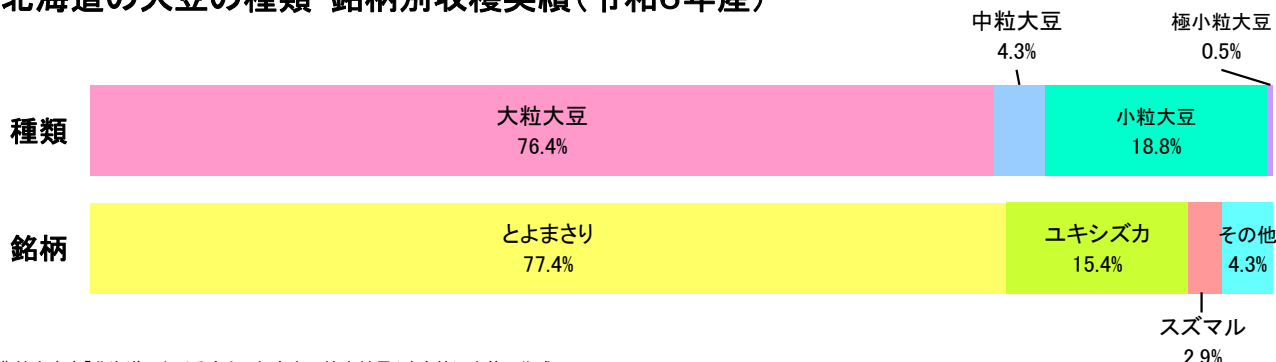


資料：農林水産省統計部「生産農業所得統計」、「作物統計」

(3) 北海道の作付面積及び10a当たり収量の推移



(4) 北海道の大豆の種類・銘柄別収穫実績(令和6年産)

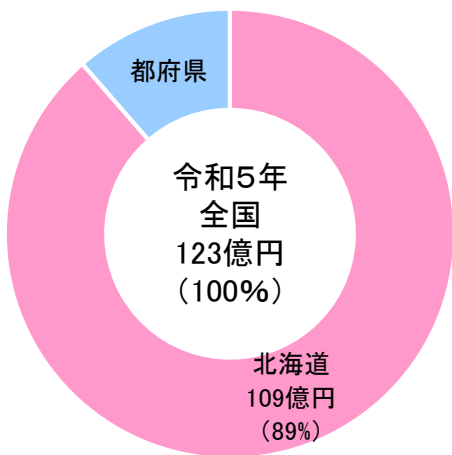


資料：農林水産省「北海道における令和6年度大豆検査結果(確定値)」を基に作成
 参考：大粒大豆は煮物など、中粒大豆は豆腐・味噌・醤油など、小粒大豆・極小粒大豆は納豆などに利用される。

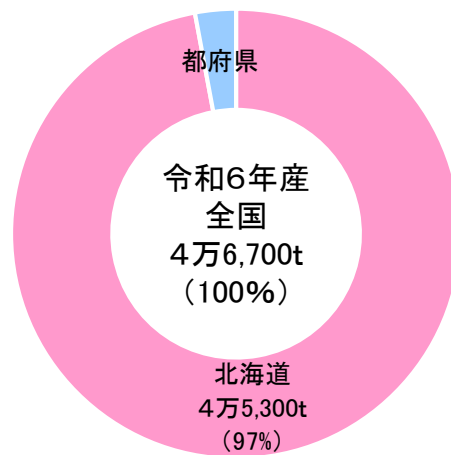
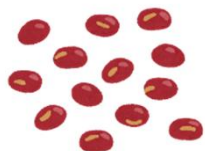
4 あずき
小豆

- 北海道の小豆産出額は109億円で全国の89%（全国1位）。北海道内では、音更町（道内の10%）帯広市（8%）、芽室町（7%）の順で産出額が多い。収穫量は4万5,300 tで全国の97%。
- 和菓子に欠かせないあんこの原材料。十勝地域を中心に生産。

(1) 産出額



(2) 収穫量

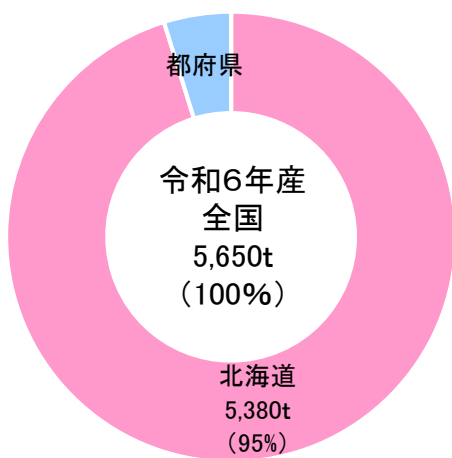


資料：農林水産省統計部「生産農業所得統計」、「作物統計」

5 いんげん

- 北海道のいんげんの収穫量は5,380 tで全国の95%。十勝地域とオホーツク地域を中心に生産。
- 煮豆や甘納豆などの原料となる金時や、白あんなどの原料となる手亡（てぼう）がある。

(1) 収穫量



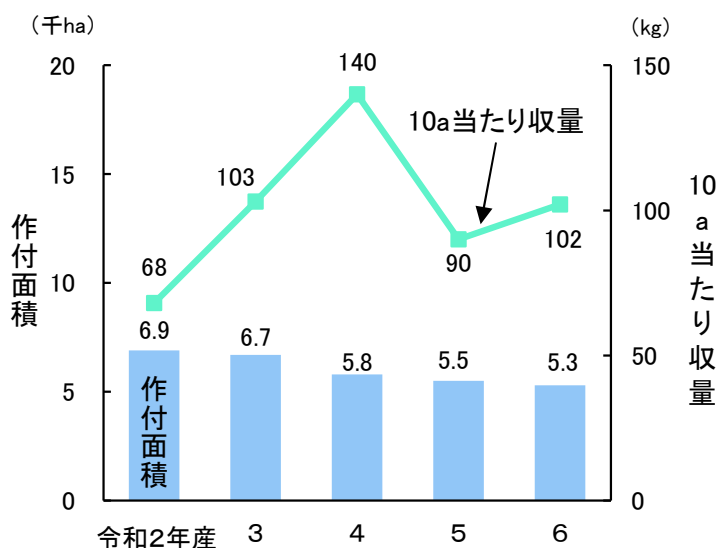
金時



手亡



(2) 北海道の作付面積及び10a当たり収量の推移

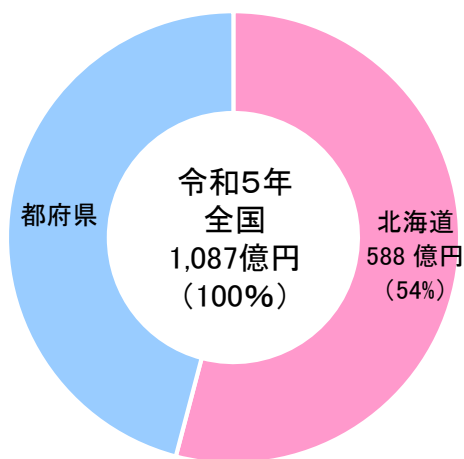


資料：農林水産省統計部「作物統計」

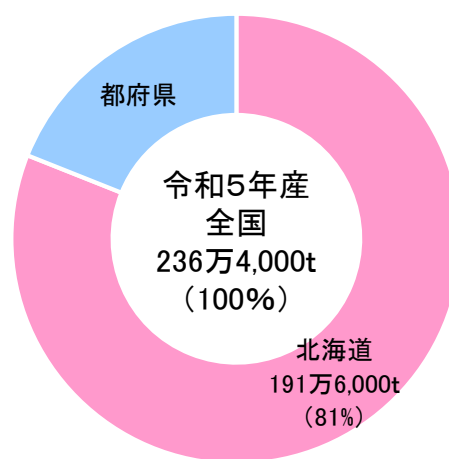
6 ばれいしょ

・北海道のばれいしょ産出額は588億円で全国の54%（全国1位）。収穫量は191万6,000tで全国の81%。北海道内では、帯広市（道内の7%）、芽室町（6%）斜里町（6%）の順で収穫量が多い。
 ・ばれいしょの用途別使用割合は、でん粉用40%、加工食品用27%、生食用12%の順。

(1) 産出額

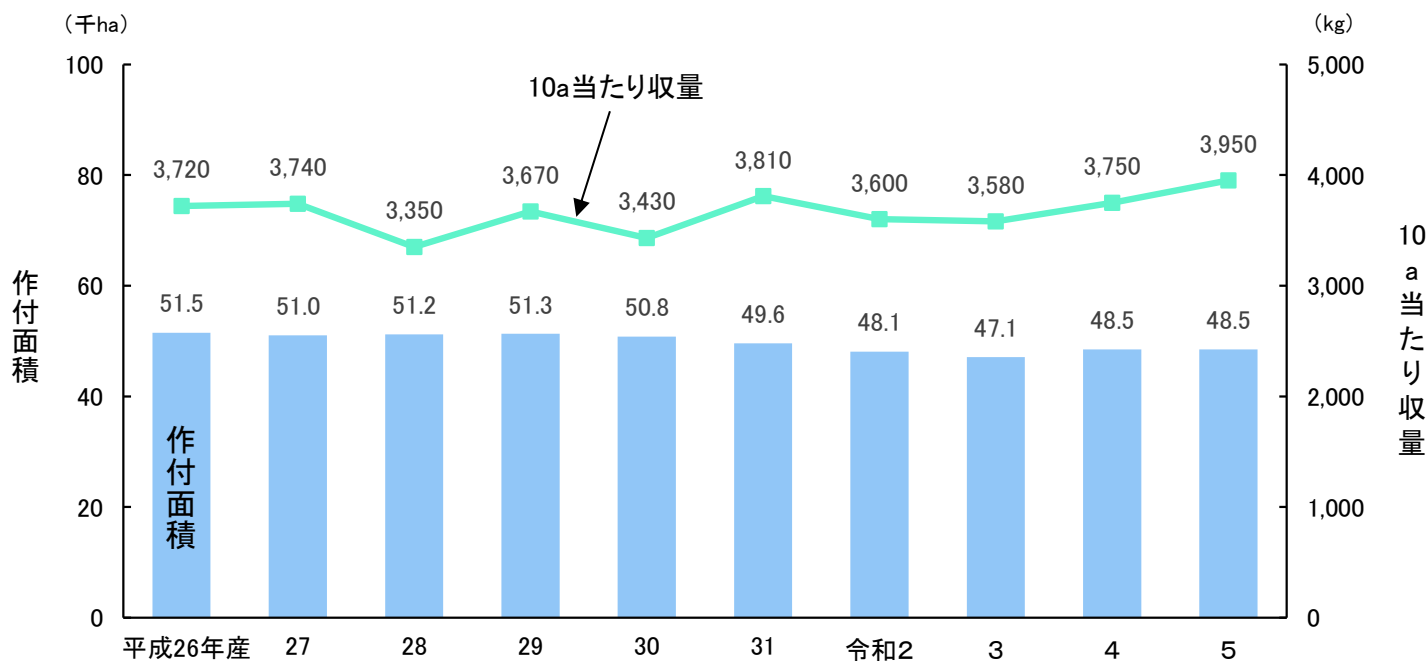


(2) 収穫量



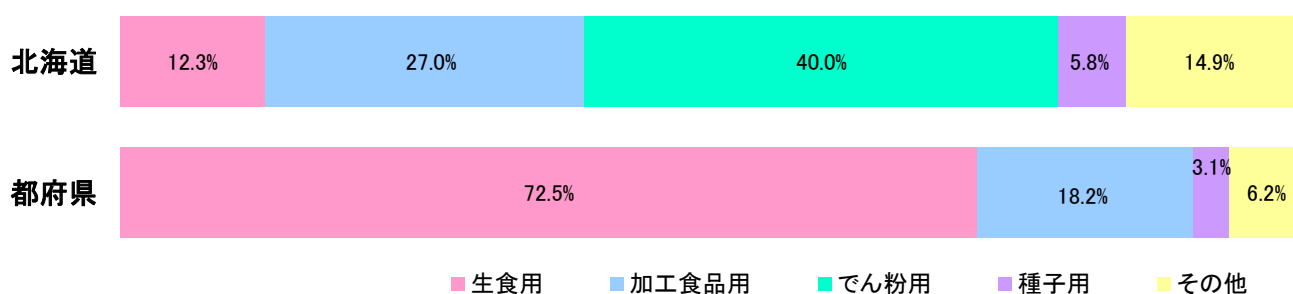
資料：農林水産省統計部「生産農業所得統計」、「野菜生産出荷統計」

(3) 北海道の作付面積及び10a当たり収量の推移



資料：農林水産省統計部「野菜生産出荷統計」

(4) ばれいしょの用途別使用割合(令和5年産概算)

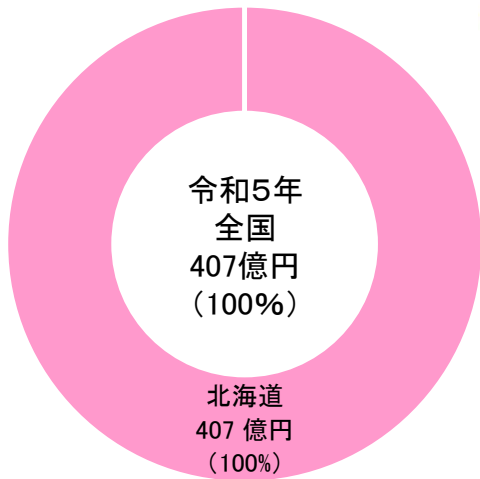


資料：農林水産省農産局「いも・でん粉に関する資料」(令和5年産都道府県別仕向状況(概算))
 注：「その他」には、飼料用、減耗等が含まれる。

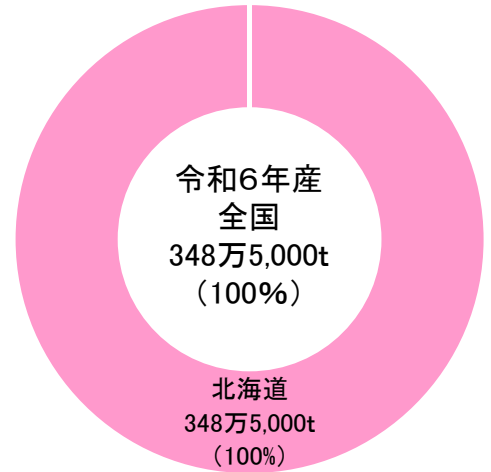
7 てんさい

- 北海道のてんさい産出額は407億円。収穫量は348万5,000 t。北海道内では、網走市（道内の6%）、小清水町（6%）、帯広市（6%）の順で収穫量が多い。
- 北海道でのみ栽培される糖類の原材料。十勝地域とオホーツク地域を中心に生産。

(1) 産出額

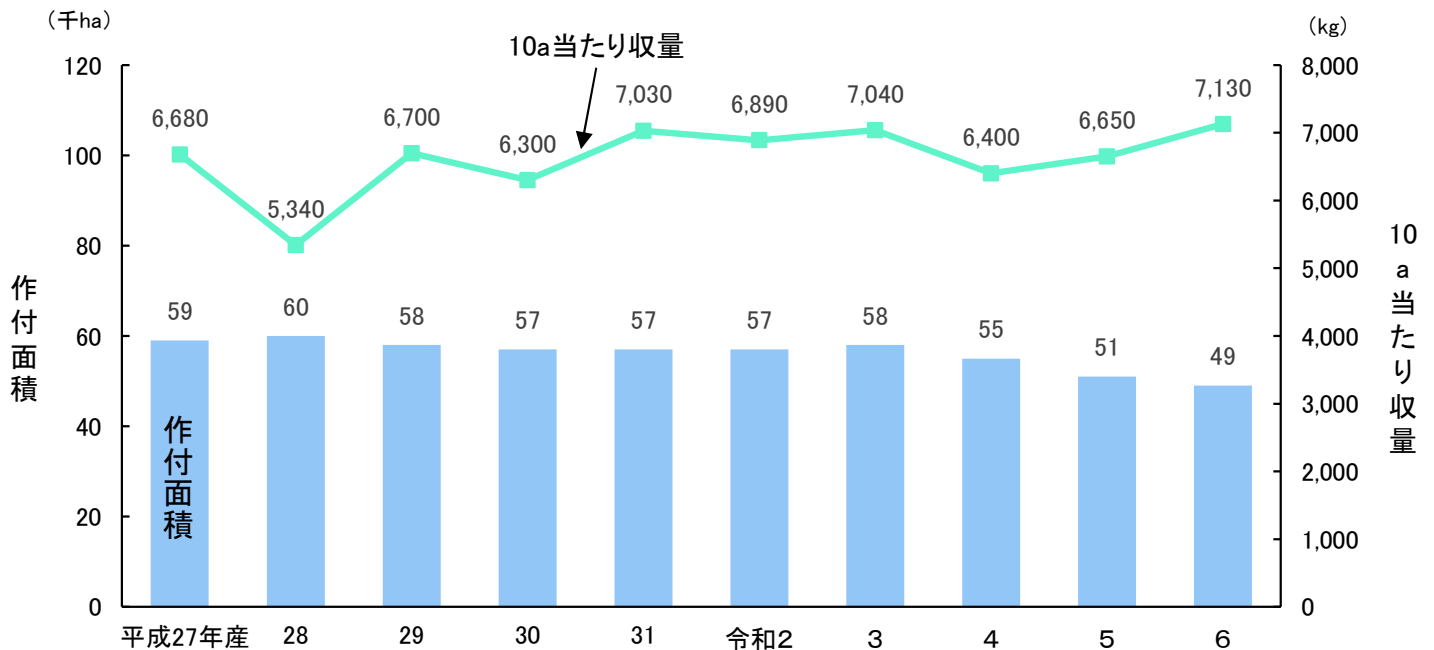


(2) 収穫量



資料：農林水産省統計部「生産農業所得統計」、「作物統計」

(3) 北海道の作付面積と10a当たり収量の推移



資料：農林水産省統計部「作物統計」

(4) 収穫量の道内地域別割合(令和6年産)

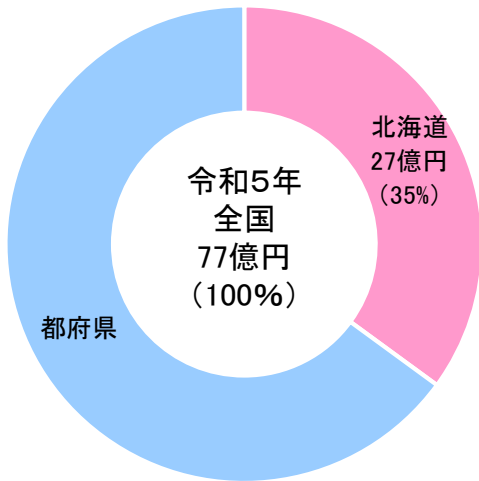


資料：農林水産省統計部「てんさいの市町村別収穫量(北海道)」
注：各地域は総合振興局及び振興局の所管区域をいう。

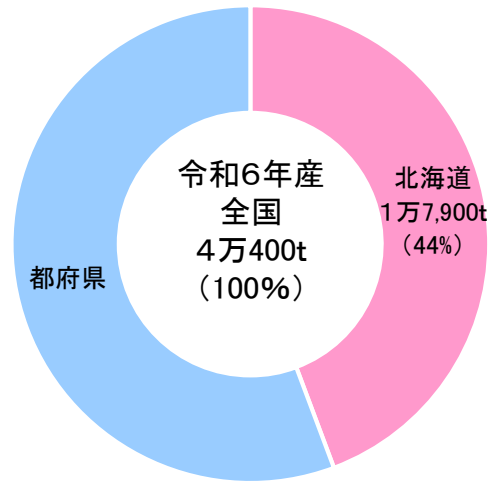
8 そば

- 北海道のそば産出額は27億円で全国の35%（全国1位）。収穫量は1万7,900tで全国の44%。北海道内では、幌加内町（道内の10%）、旭川市（7%）、深川市（5%）の順で収穫量が多い。
- そばの実を製粉したものがそば粉。上川地域を中心に生産。

(1) 産出額



(2) 収穫量

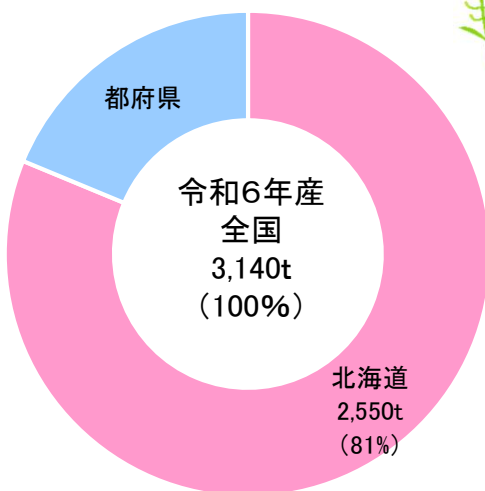


資料：農林水産省統計部「生産農業所得統計」、「作物統計」

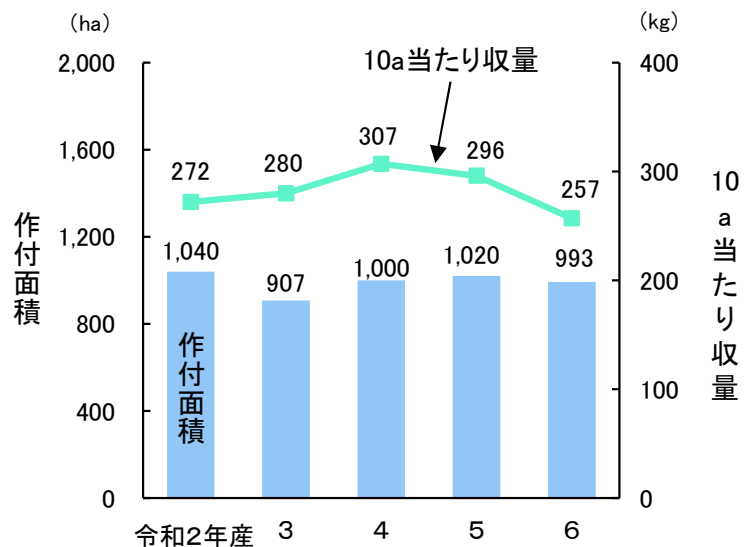
9 なたね

- 北海道のなたねの収穫量は2,550tで全国の81%。北海道内では、岩見沢市（道内の18%）、滝川市（16%）、安平町（11%）の順で収穫量が多い。
- 菜種油の原材料。空知地域を中心に生産。

(1) 収穫量



(2) 北海道の作付面積及び10a当たり収量の推移

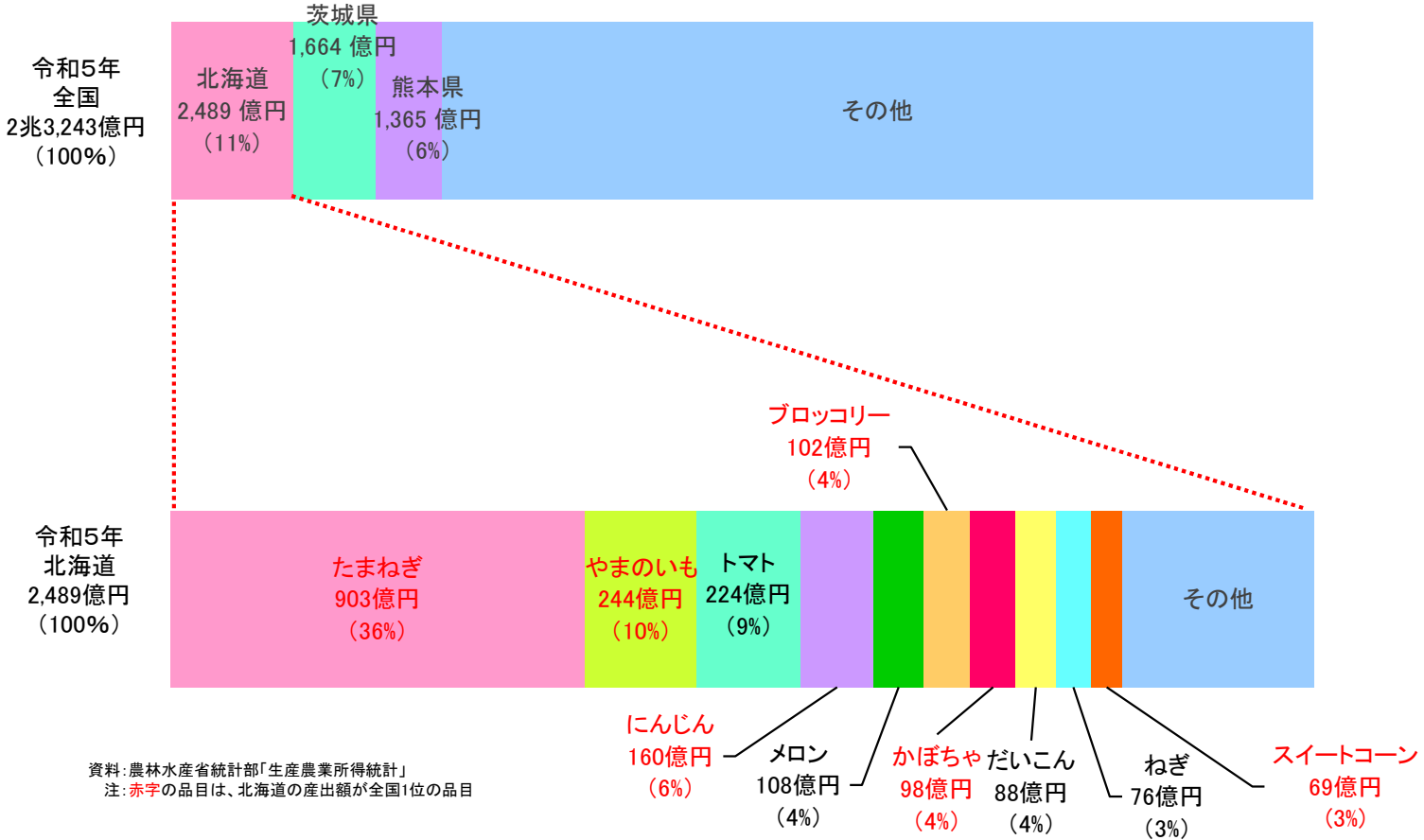


資料：農林水産省統計部「作物統計」

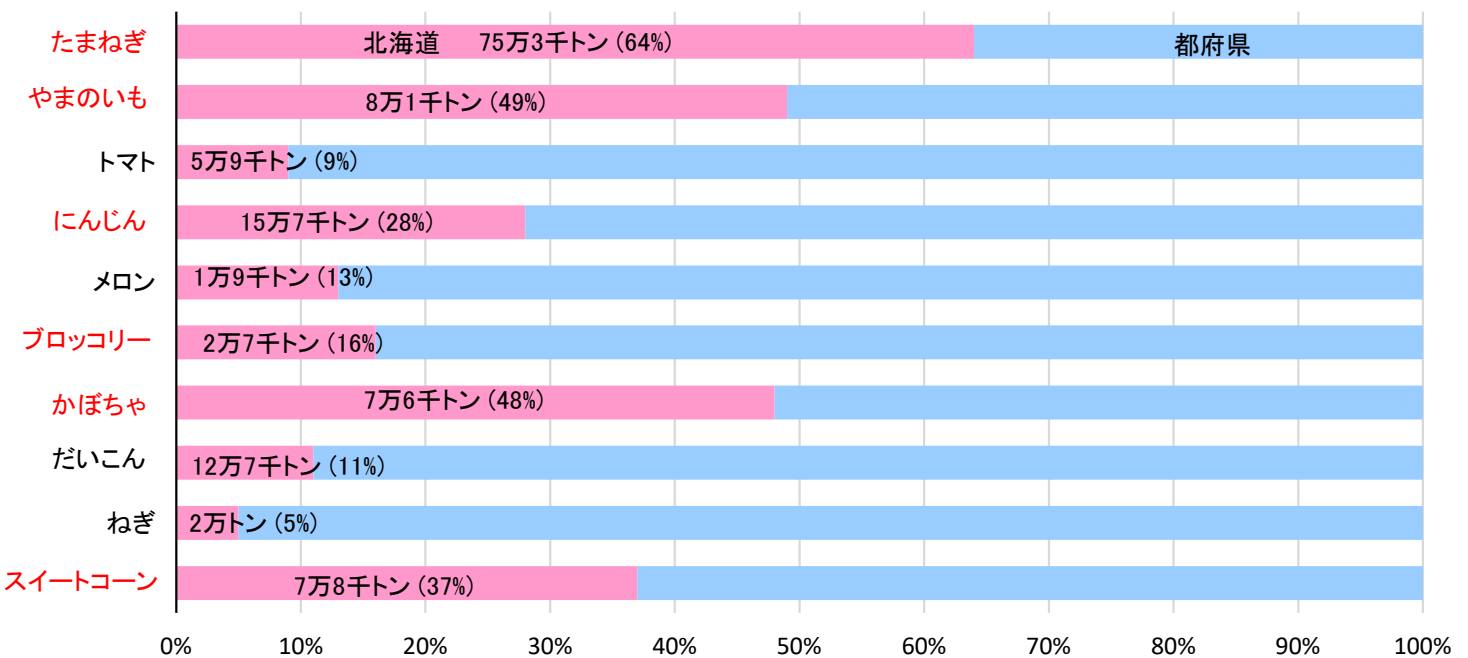
10 野菜

・北海道の野菜産出額は2,489億円と全国の11%（全国1位）。
 ・北海道の野菜品目別産出額の上位は、たまねぎ、やまのいも、トマト、にんじん、メロンの順であり、多くの品目が全国1位。

(1) 産出額



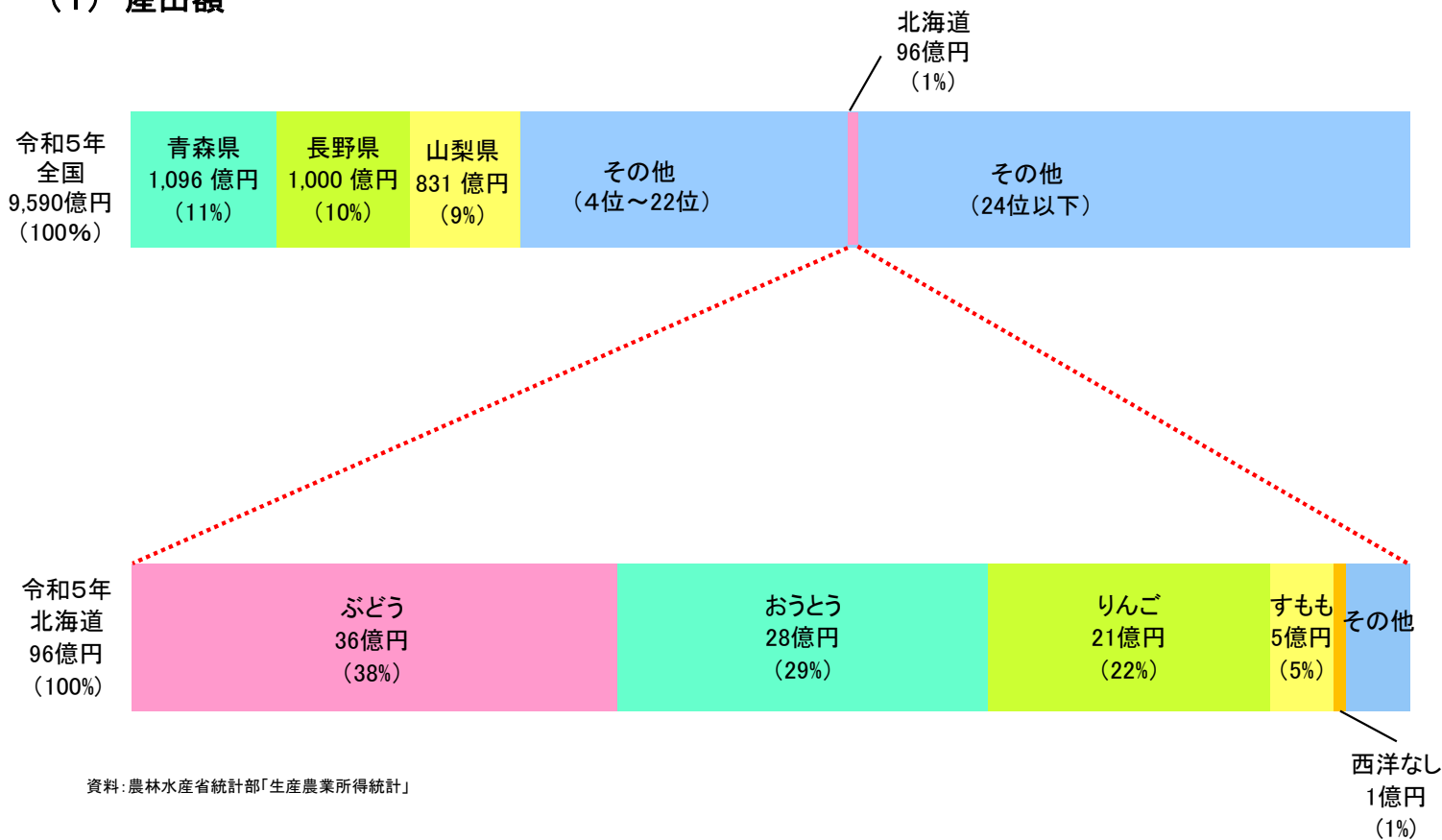
(2) 野菜の収穫量(令和5年産)



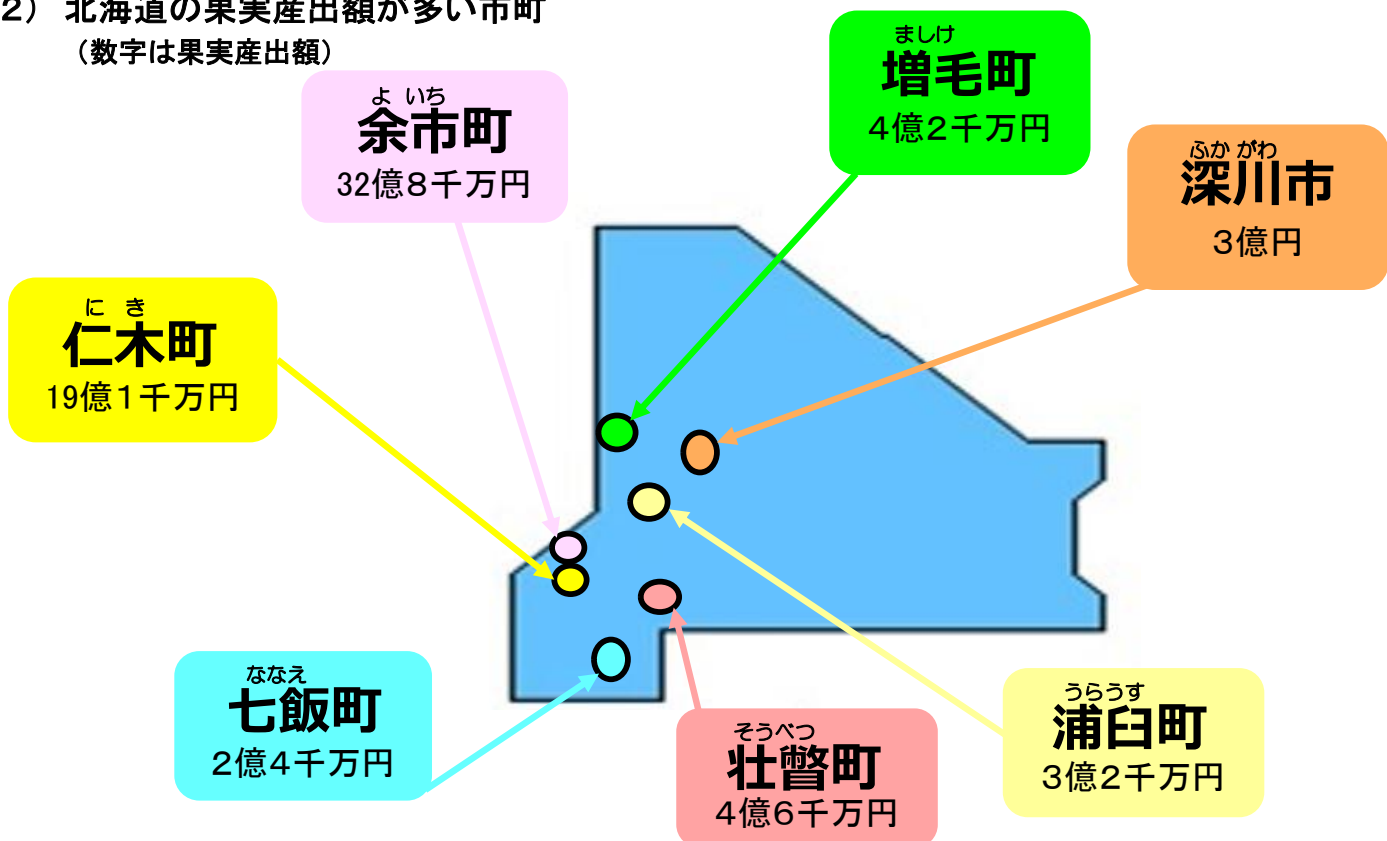
11 果実

- ・北海道の果実産出額は96億円で全国の1%（全国23位）。
- ・北海道の果実品目別産出額の上位は、ぶどう、おうとう（さくらんぼ）、りんごの順。

(1) 産出額



(2) 北海道の果実産出額が多い市町
(数字は果実産出額)

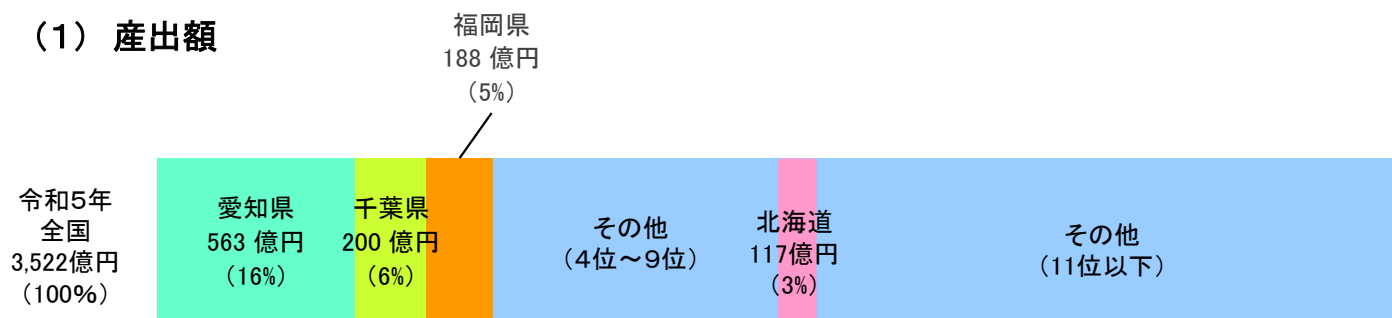


資料: 令和5年 市町村別農業産出額(推計)の果実金額上位市町 (農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額の推計結果)

12 花き

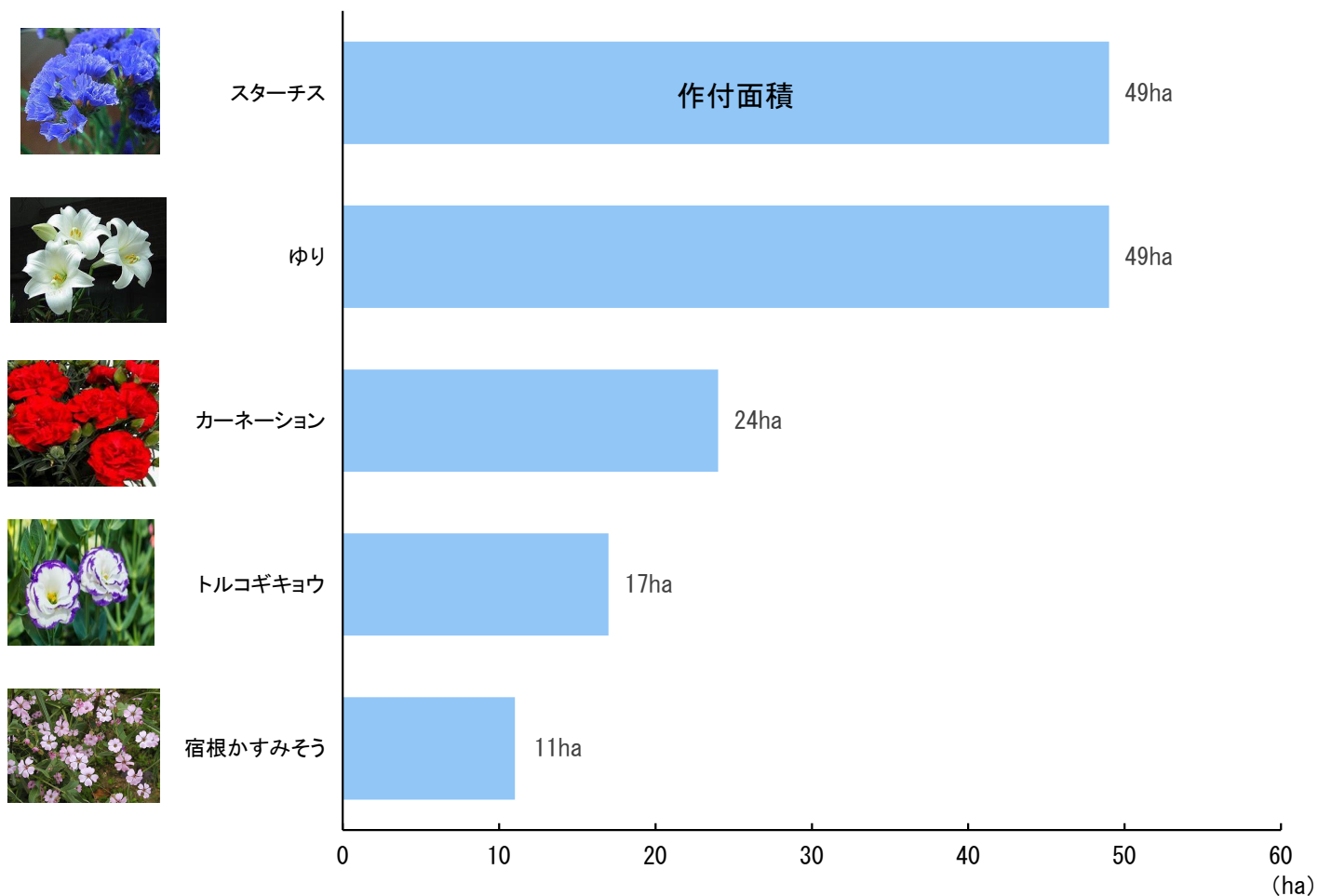
- 北海道の花き産出額は117億円で全国の3%（全国10位）。
- 切り花の作付面積は、スターチス、ゆり、カーネーションの順。

(1) 産出額



資料：農林水産省統計部「生産農業所得統計」

(2) 北海道の主な切り花の品目別作付面積(令和6年産)



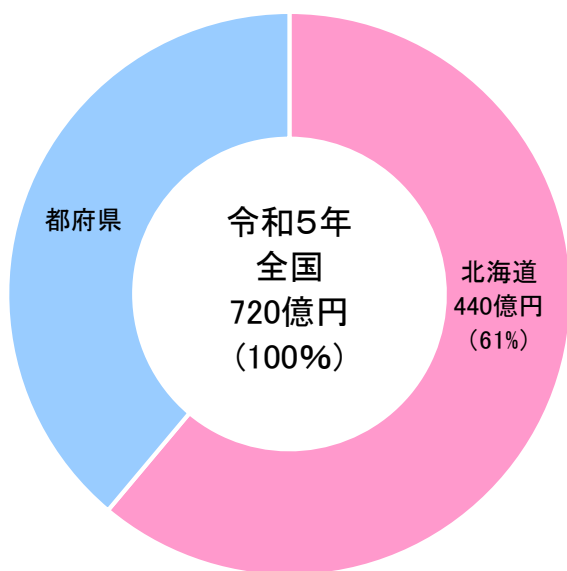
資料：農林水産省統計部「花き生産出荷統計」

第2 畜産物の生産概況

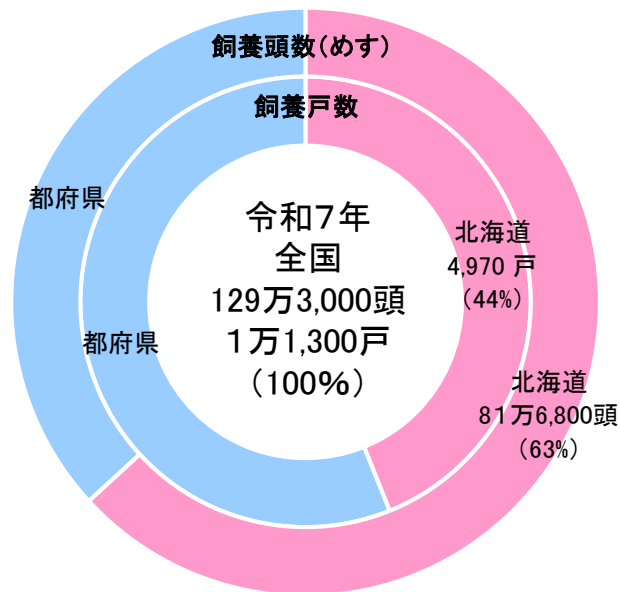
1 乳用牛

- ・北海道の乳用牛産出額は440億円で全国の61%（全国1位）。飼養戸数は4,970戸で全国の44%。
- ・飼養頭数（めす）は81万6,800頭。1戸当たり飼養頭数は164.3頭（都府県75.0頭）で、近年増加傾向。

(1) 産出額

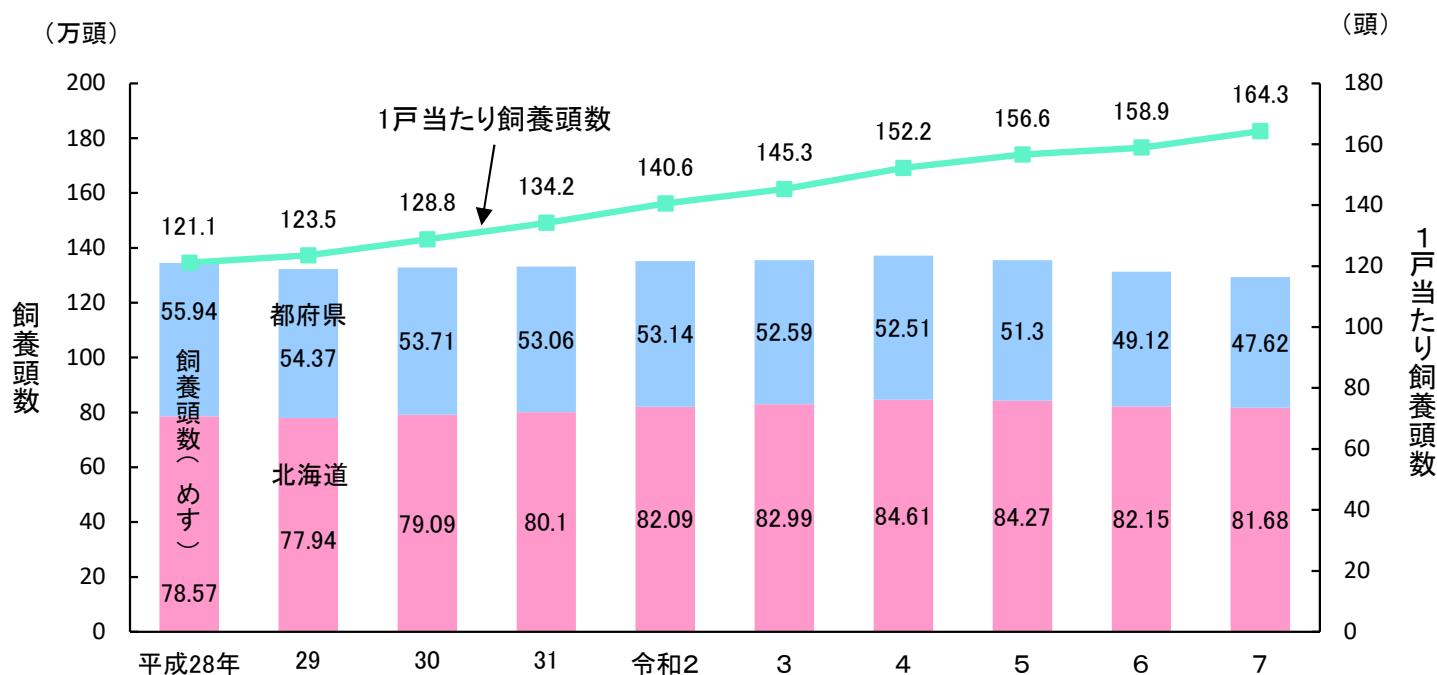


(2) 飼養頭数・戸数



資料：農林水産省統計部「生産農業所得統計」、「畜産統計（令和7年2月1日現在）」

(3) 北海道の飼養頭数の推移



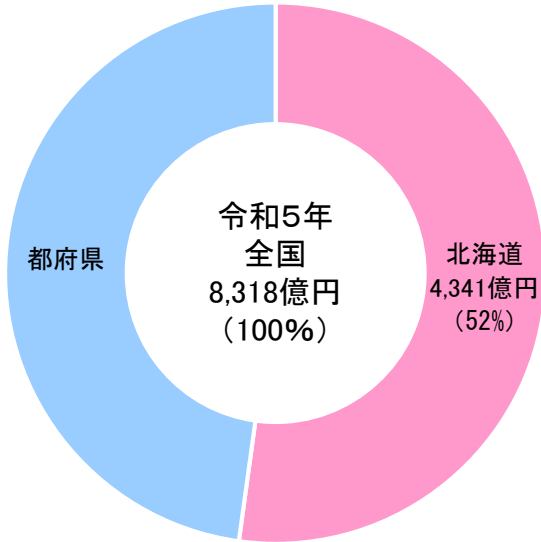
資料：農林水産省統計部「畜産統計」

注：令和2年以降の乳用牛及び肉用牛については、従来実施してきた飼養者を対象とした統計調査を廃止し、新たに、牛個体識別全国データベース、乳用牛群能力検定成績及び畜産統計調査（過去データ）の情報により集計する加工統計として取りまとめた。

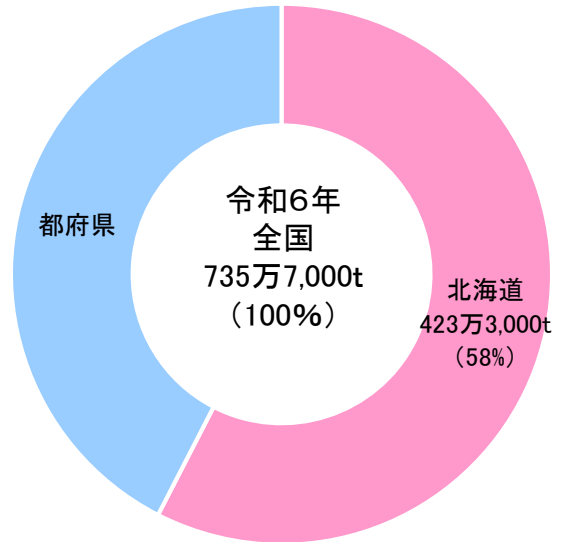
2 生乳

- 北海道の生乳産出額は4,341億円で全国の52%、生産量は423万3,000tで全国の58%。産出額、生産量ともに全国1位。
- 生乳の用途別仕向量は、脱脂粉乳・バター等、生クリーム等、牛乳等、チーズ向けの順。

(1) 産出額

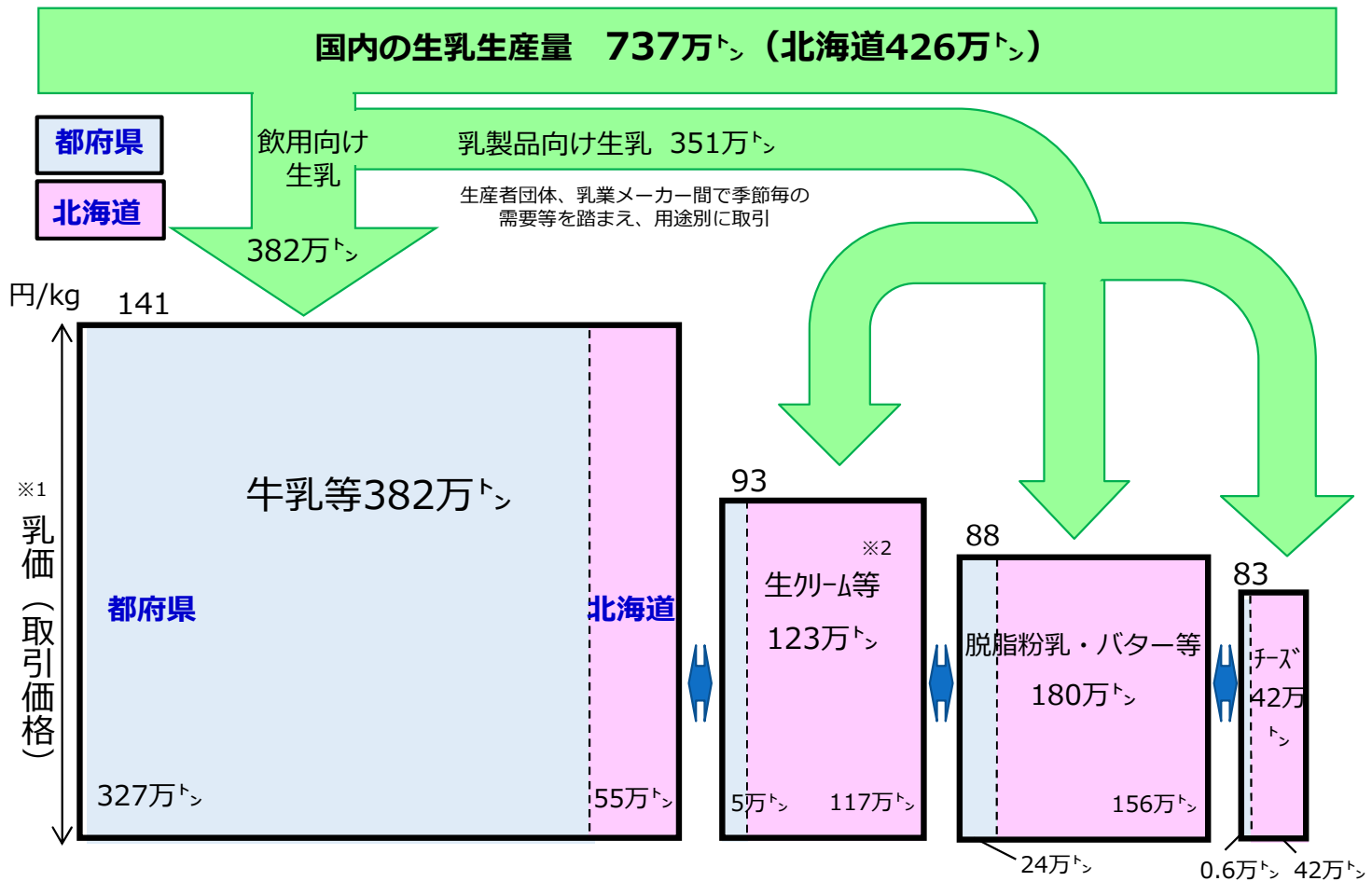


(2) 生産量



資料：農林水産省統計部「生産農業所得統計」、「牛乳乳製品統計」

(3) 生乳の用途別仕向量等(令和6年度)



資料：農林水産省畜産局「畜産・酪農をめぐる情勢(令和7年10月)」

※ 令和6年度のデータに基づいて作成。

※ 四捨五入の関係で、内訳の計が合計と一致しない場合がある。

※ 飲用向け生乳、乳製品向け生乳のほか、自家消費等(約5万トン)の生乳がある。

また、乳製品向け生乳の仕向け先には、生クリーム等、脱脂粉乳・バター等、チーズのほか、他の用途向け(約5万トン)がある。

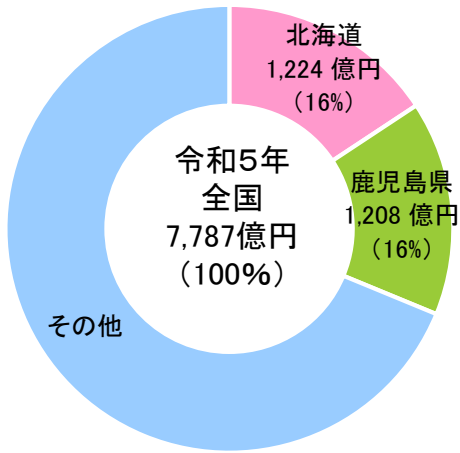
※1 用途別の乳価(取引価格)は、令和6年度の各用途の代表的な水準(税抜き)を示したもの。

※2 生クリーム等は、生クリーム・脱脂濃縮乳・濃縮乳に仕向けられたものをいう。

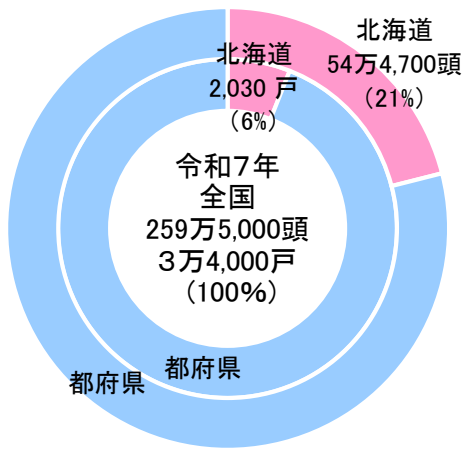
3 肉用牛

- ・北海道の肉用牛産出額は1,224億円で全国の16%（全国1位）。飼養戸数は2,030戸で全国の6%。
- ・飼養頭数は54万4,700頭で、飼養頭数を種類別にみると、黒毛和種38%、交雑種36%、ホルスタイン種他26%の順。1戸当たり飼養頭数は268.3頭（都府県64.1頭）。

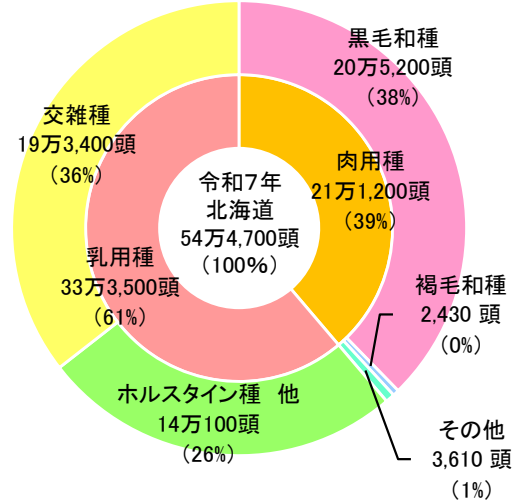
(1) 産出額



(2) 飼養頭数・戸数

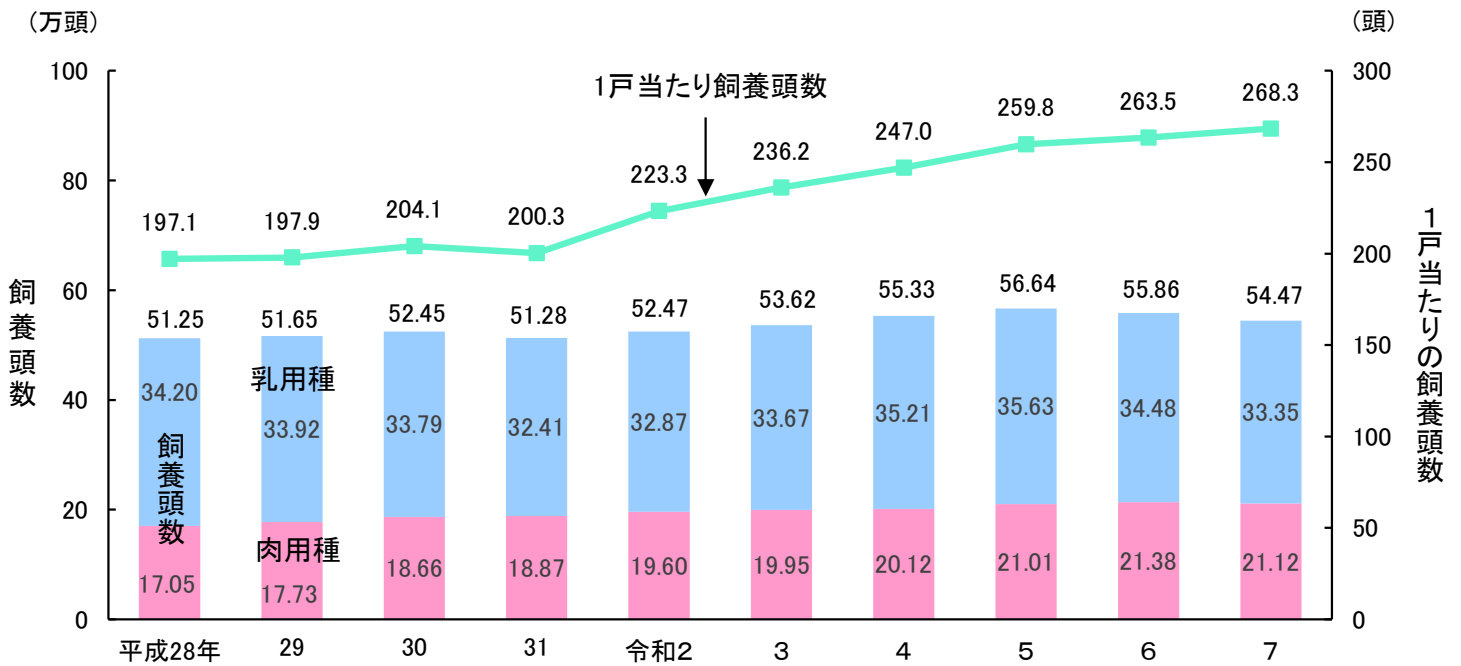


(3) 飼養頭数の種類別割合



資料：農林水産省統計部「生産農業所得統計」、「畜産統計（令和7年2月1日現在）」

(4) 北海道の飼養頭数の推移



資料：農林水産省統計部「畜産統計」

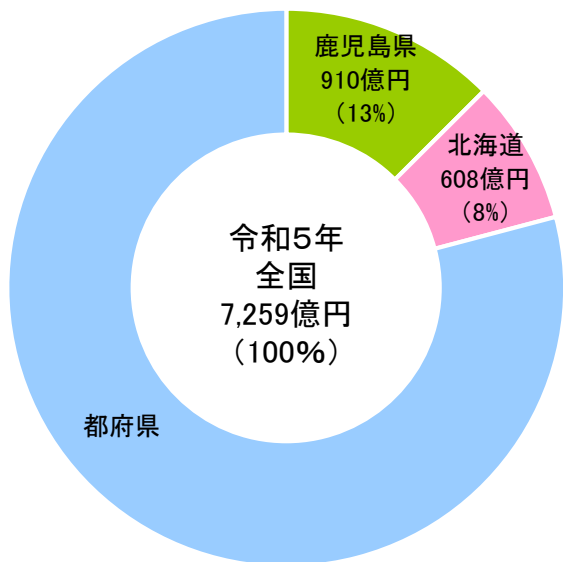
注1：令和2年以降の乳用牛及び肉用牛については、従来実施してきた飼養者を対象とした統計調査を廃止し、新たに、牛個体識別全国データベース、乳用牛群能力検定成績及び畜産統計調査（過去データ）の情報により集計する加工統計として取りまとめた。

注2：四捨五入のため計と内訳が一致しない場合がある。

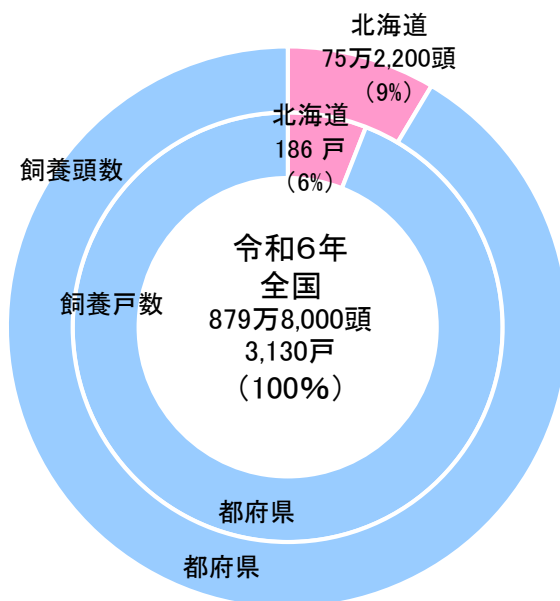
4 豚

- 北海道の豚産出額は608億円で全国の8%（全国2位）。飼養戸数は186戸で全国の6%。
- 飼養頭数は75万2,200頭で、1戸当たり飼養頭数は4,044.1頭（都府県2,727.1頭）。

(1) 産出額

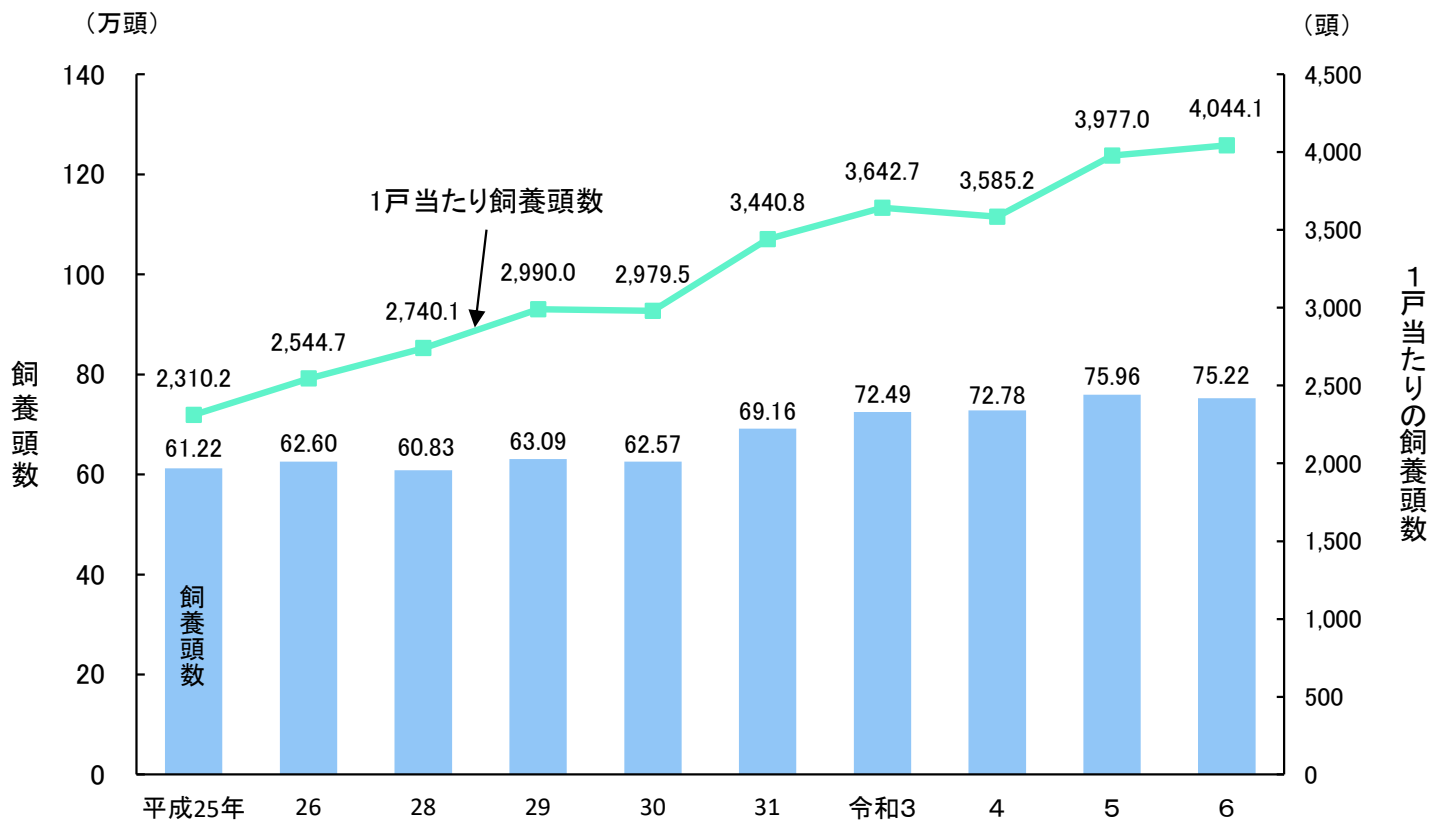


(2) 飼養頭数・戸数



資料：農林水産省統計部「生産農業所得統計」、「畜産統計（令和6年2月1日現在）」
 注：令和7年は、2025年農業センサス実施年のため畜産統計の豚、採卵鶏等の調査は休止した。そのため豚、採卵鶏は令和6年2月1日現在の調査結果を掲載している。

(3) 北海道の飼養頭数の推移

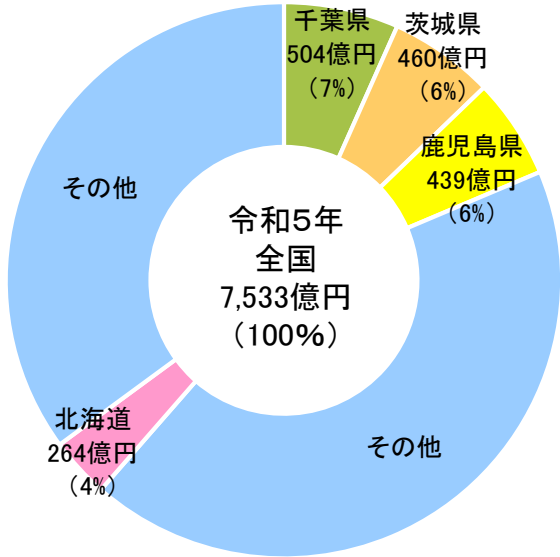


資料：農林水産省統計部「畜産統計」
 注：平成27年、令和2年、令和7年は「農業センサス」実施年のため調査を休止した。

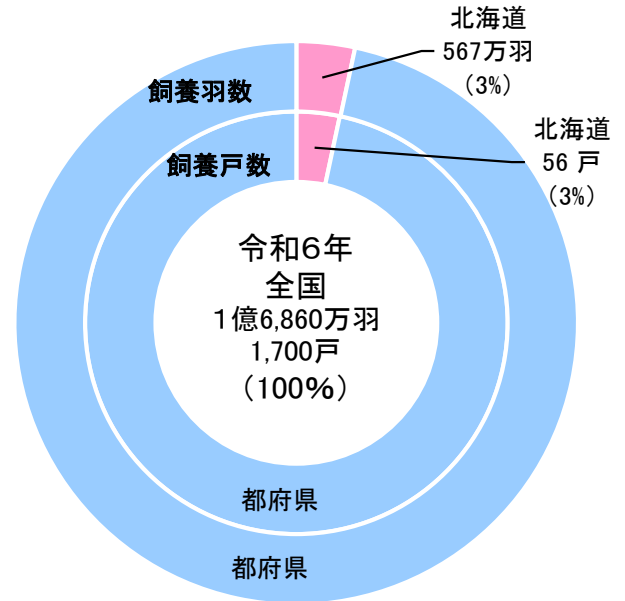
5 採卵鶏・鶏卵

- 北海道の鶏卵産出額は264億円で全国の4%（全国14位）。飼養戸数は56戸で全国の3%。
- 飼養羽数は567万羽で、1戸当たり飼養羽数は10万1,300羽（都府県9万9,300羽）。

(1) 産出額(鶏卵)

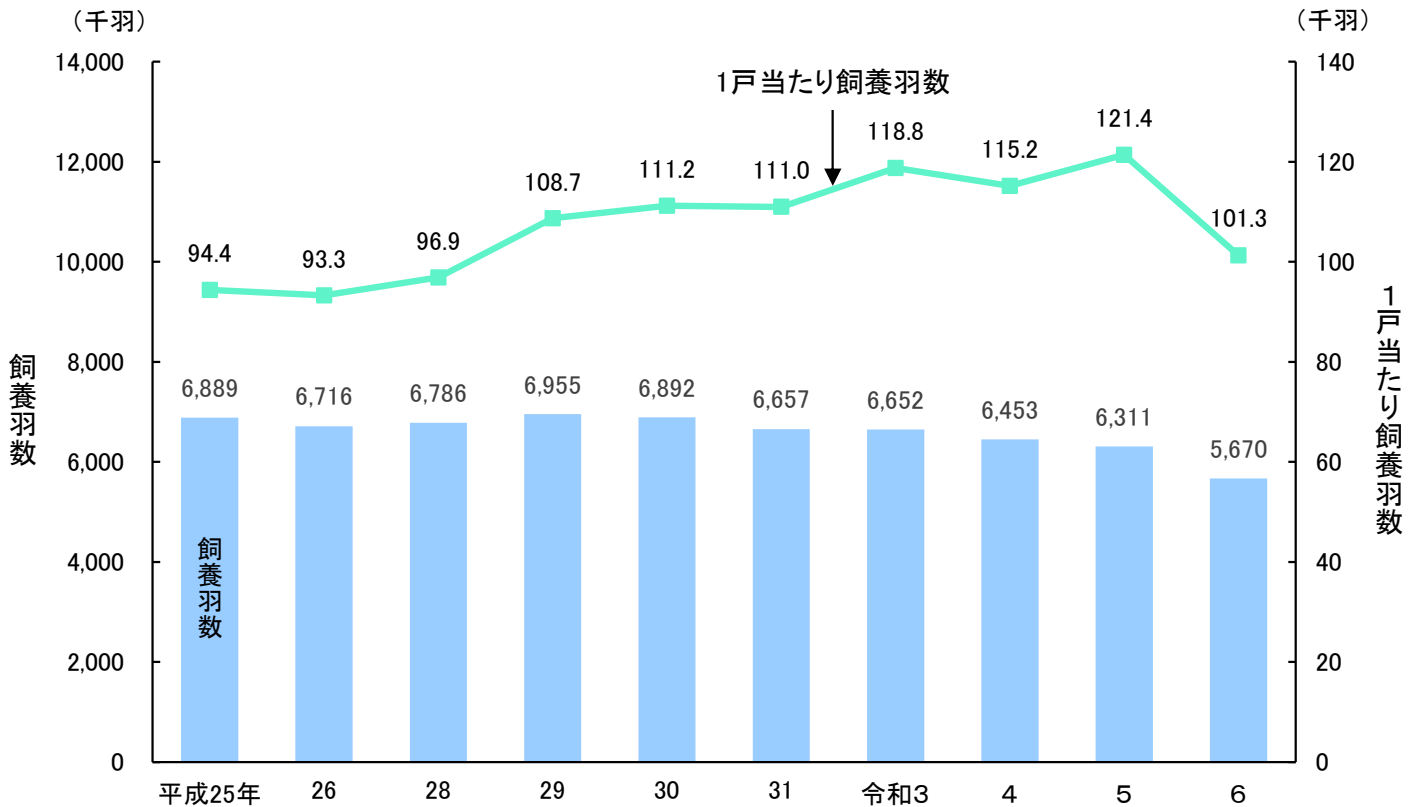


(2) 採卵鶏飼養羽数・戸数



資料：農林水産省統計部「生産農業所得統計」、「畜産統計(令和6年2月1日現在)」
 注：令和7年は、2025年農林業センサス実施年のため畜産統計の豚、採卵鶏等の調査は休止した。そのため豚、採卵鶏は令和6年2月1日現在の調査結果を掲載している。

(3) 北海道の採卵鶏飼養羽数の推移

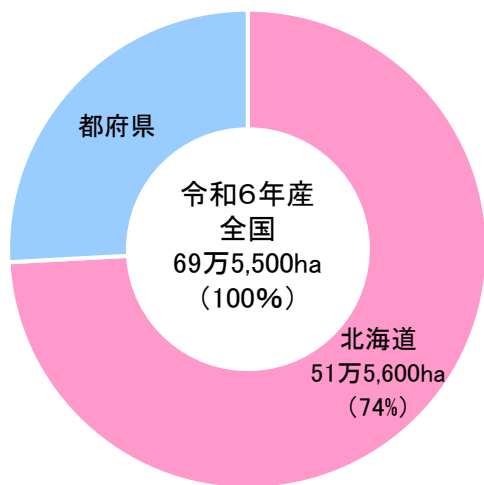


資料：農林水産省統計部「畜産統計」
 注1：飼養戸数は種鶏のみの飼養者を除く。飼養羽数及び1戸当たり飼養羽数は種鶏を除き、ひなを含めた羽数である。
 注2：平成27年、令和2年、令和7年は「農林業センサス」実施年のため調査を休止した。

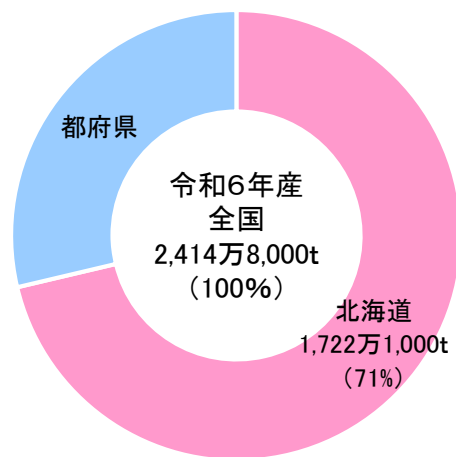
6 飼料作物（牧草）

- 北海道の飼料作物（牧草）の作付（栽培）面積は51万5,600haで全国の74%。
- 収穫量は1,722万1,000 tで全国の71%。

(1) 作付(栽培)面積



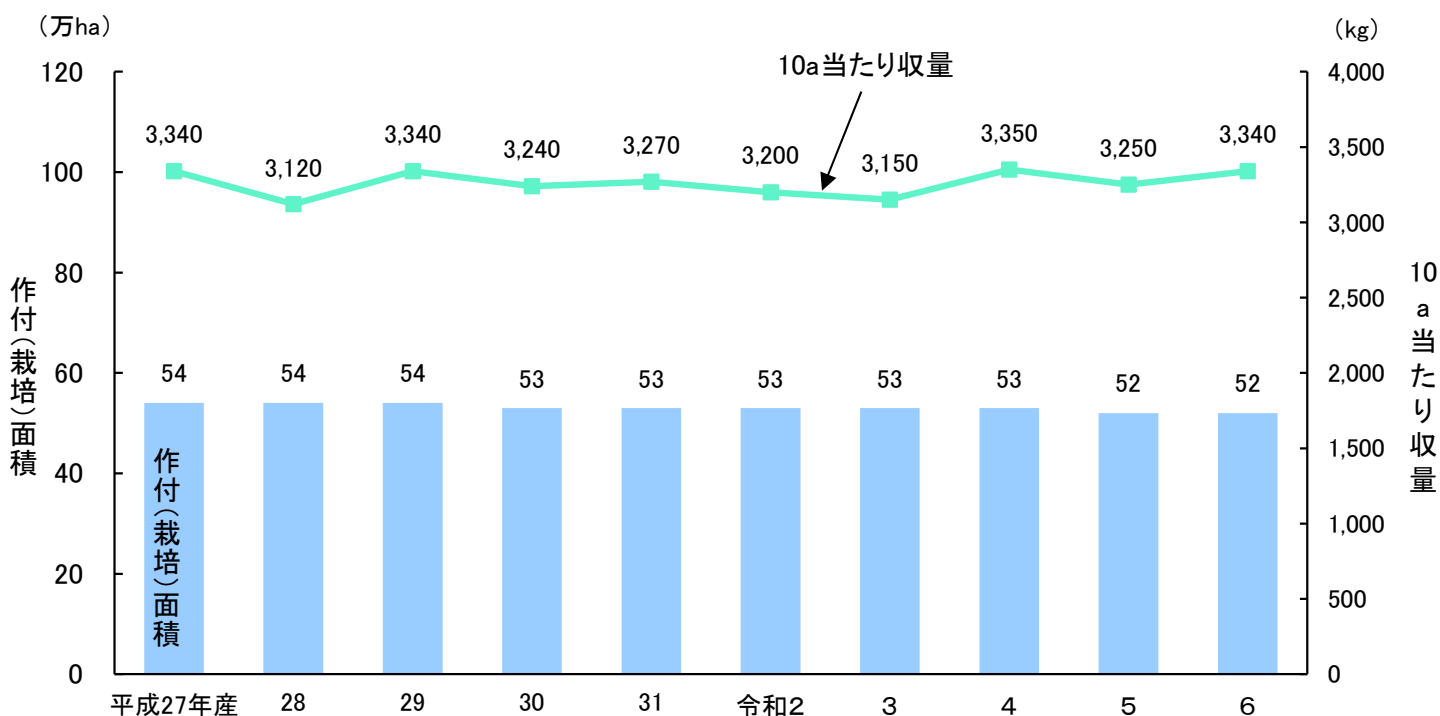
(2) 収穫量



資料：農林水産省統計部「作物統計」



(3) 北海道の作付(栽培)面積と10a当たり収量の推移

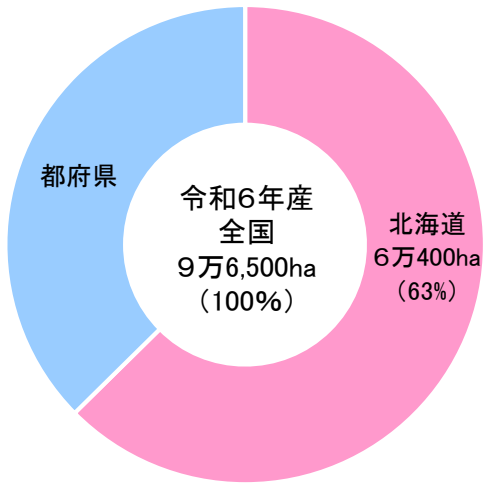


資料：農林水産省統計部「作物統計」

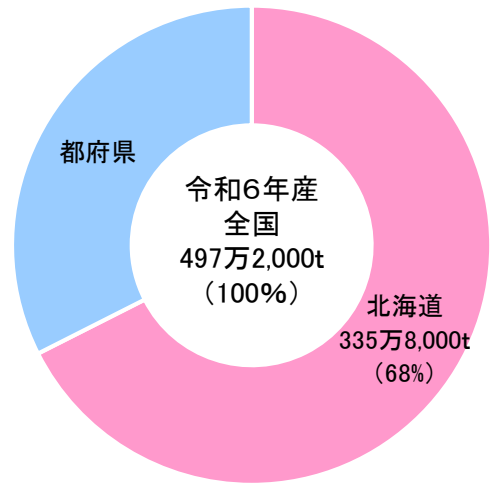
7 飼料作物（青刈りとうもろこし/デントコーン）

- 北海道の飼料作物（青刈りとうもろこし）の作付面積は6万400haで全国の63%。
- 収穫量は335万8,000 tで全国の68%。

(1) 作付面積



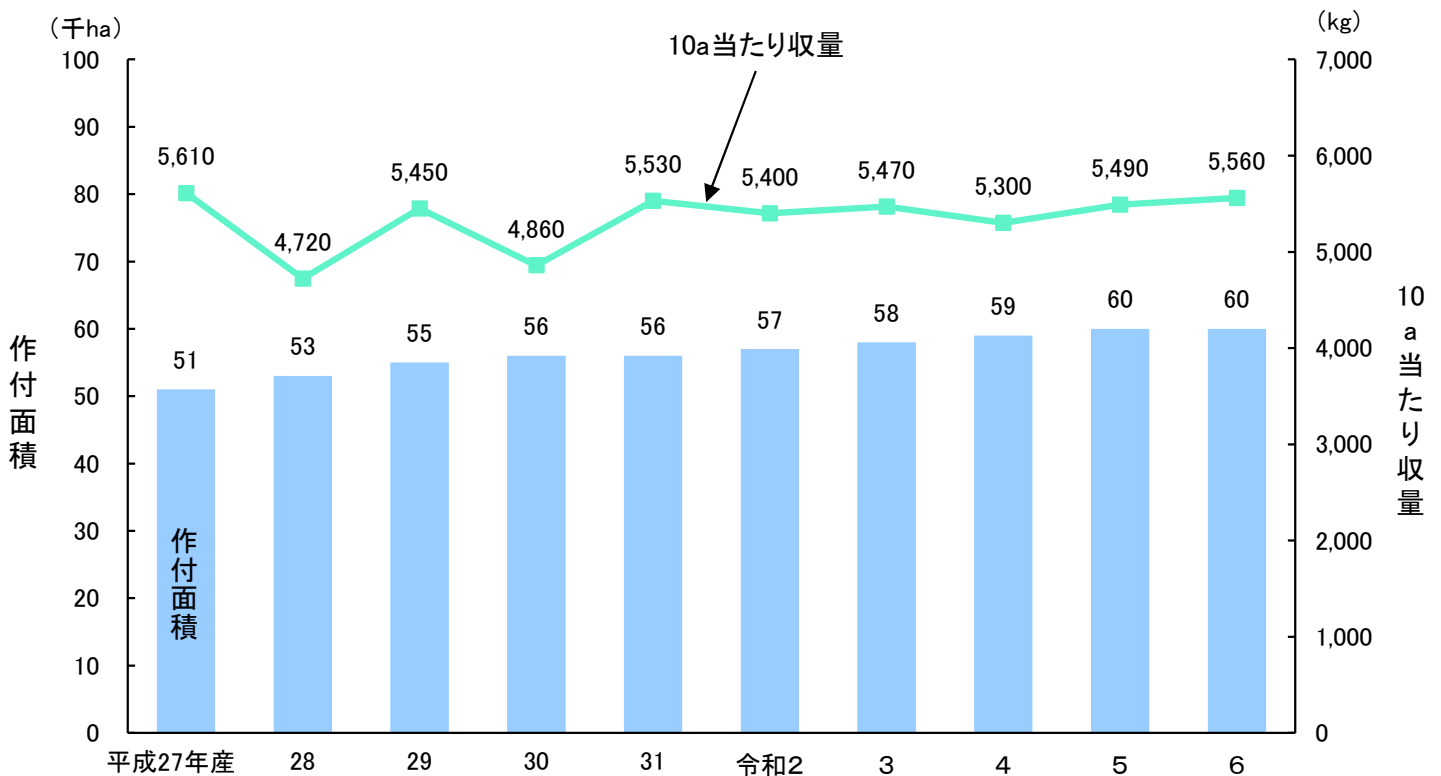
(2) 収穫量



資料：農林水産省統計部「作物統計」



(3) 北海道の作付面積と10a当たり収量の推移



資料：農林水産省統計部「作物統計」

主要作物の標準的な栽培暦(こよみ)

作物名	2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
水稲							は種			移植												収穫								
たまねぎ																														
てんさい																														
ばれいしょ																														
春まき小麦																														
秋まき小麦																														
そば																														
大豆																														
牧草																														
青刈り とうもろこし																														

注: 地域により気象条件が異なることから、実際の栽培期間には地域差があることに留意



大型農機によるてんさいの移植
(4~5月)



直進アシスト田植機による水稲の移植
(5月)



収穫後、ロール状にされた牧草
(6~7月)



コンバインによる秋まき小麦の収穫
(7~8月)



ハーベスターによるばれいしょの収穫
(8~10月)



大型自走式ハーベスターによる
青刈りとうもろこしの収穫 (9~10月)